



## エルヴィーラ・ルオッコの回想録

(by Elvira Ruocco)

### 第7章

#### わたしの性格にはあわない

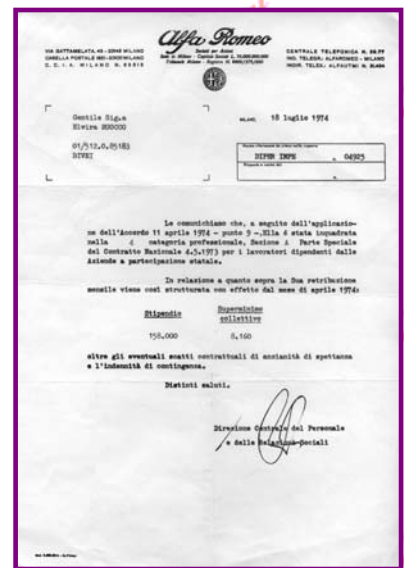
ボルテッコからアレーゼに職場が変わり、数日たった頃、わたしは職場移動を申し出たことを後悔しはじめていました。新しい職場は、これといった仕事があるわけでもなく、わずかな量の仕事をみんなで片付けていました。同僚がのんびり構えて、そのわずかな仕事を夜までに片付けようとしている間に、わたしは、てきぱきと仕事を進めてしまうのです。彼らのようにできない性格のため、何か日中にできる仕事を探すことにしました。当時そのオフィスでは誰も書類を整理してファイリングするということをしていませんでした。さまざまな書類のコピーで散らかった机の上に山積みされた書類ケースと整理箱を見たわたしは、文具オフィスでファイルを幾つか手にして戻り、書類の整理作業を始めたのです。「雑務係の仕事だから放置っておけば良い」と同僚は言いましたが、わたしは彼女に「雑用係はいつも各フロアを駆けずり回って社内メール便を届けているから、そこに係の人がいたことがないじゃない…みんなやりたがらないような仕事だけれど、誰かがやらなければいけないし、わたしは全然気にしないし、もしわたしが彼の変わりにやれば、彼は大助かりだと思うわ…。」

しばらくすると、同僚たちは5時に帰宅しようとするわたしに向かって辛辣な言葉をかけてくるようになりました。「いいな～!」「そうね…わたしも5時に帰宅するのを聞いてみようかしら…」「会社では誰もが同じ時間働くべきだよわね。」「朝8時に来てから、時間をかけて何をしているのかしら?」 あっけにとられ、すぐに答えられなかったわたしはようやく同僚たちに言いました。どうやって山積みされていた書類が片付いたのか、また、その後我慢しきれなくなって、グループから孤立することを選び、休み時間はどこか他の場所にいたことを…。ある日ついに我慢の限界が来て、上司の許可を得てから、人事部に駆け込みました。面談中に、わたしに割り当てられた仕事がサービス教育部でしていた仕事に比べて到底満足できるものではないこと、また、わたしがそれまでに身に付けた経験と、あの職場では必要とされていなかった語学の知識で、もっと会社に貢献できると感じていることを話しました。結論が出るには時間がかかるだろうと言われましたが、わたしの要望はすぐに審議にかけられることになりました。

ある朝出社すると、異常な混乱の中、ある同僚から聞かされました。わたしたちの上司であるパルメッジャーニ博士が3級から4級への昇級通知を女性社員に渡そうとしていると。上司の部屋からの女性社員の出入りを目で追いながら、わたしの名前が呼ばれるのを待ちましたがなかなか呼ばれません。好き勝手に仕事をしていただけではと考えました。でも、実際には、上司はわたしの通知書をわたしに手渡し、仕事振りの評価までしてくれました。わたしの移動希望についてはとても残念に思っているようでした。

わたしがボルテッコから移動したのは1974年2月8日でした。ジュゼッペ・ルラーギがアルファのトップから不正に解任された2週間後のことでした。造船産業会長で、ヨーロッパでもっとも権威あるクラブのひとつ、ローマ・ゴルフクラブ会長のエルマンノ・グアーニに交代させられました。彼の奥さま、マリア・デニスには白い電話が流行った時代の映画スターでした。彼は長続きせず、同年9月にアルファを去り、ガエターノ・コルテージに交代させられています。

わたしの話に戻りましょう。わたしは、振り出しに戻り、再出発の準備をすませました。





2003年アレーゼのルオッコさんのオフィスにて・・・左からイタロ・ローザ博士、ルオッコさん、そしてエンリコ・サーラ博士。ローザ博士はルオッコさん籍時の人事部長でした。  
第6章にも登場のサーラ博士は元チーフセールスマネージャーで  
パルメッジャーニ技師のボスでした。

[Elvira Ruocco](#)

#### 著作権について

このページに記載されているすべてのマルチメディア素材やテキストはコンテンツの作者または所有者の許可なく複製することはできません。特に、エルヴィーラ・ルオッコ氏および ARCHIVIO STORICO ALFA ROMEO (アルファロメオ歴史アーカイブ) のテキストと画像を許可なく複製することを禁じます。Club AlfaSport はエルヴィーラ・ルオッコ氏および ARCHIVIO STORICO ALFA ROMEO (アルファロメオ歴史アーカイブ) より、明確な承認を得てページを公開しています。

Translation by Kimihiko Aoyama

---

[前章へ](#)

[メニューへ](#)

---